

# 平成30年度消防操法競技大会

## 町消防団第1分団が準優勝に輝く



規律のとれた正しい動作



的を目掛けた正確な放水



準優勝を喜ぶ選手の皆さん（後列左から齊藤均さん、福館宏也さん。前列左から齋藤絢介さん、西館秀行さん、佐々木学さん。）

7月1日、宮古消防署訓練場（宮古市五月町）で、平成30年度消防操法競技大会が開催されました。町消防団からは、ポンプ車の部に第1分団、小型ポンプの部に第5分団が出場。ポンプ車の部では、第1分団が見事準優勝に輝きました。

第1分団副分団長の山崎真さんは「1分団は過去に3位の成績を残していて、それを超えることを目標にしていました。今回の準優勝はうれしい結果。この結果は選手たちの努力と、練習を手伝ってくれた町の消防団員、そして家族や会社など周囲の皆さんの協力のおかげです」と話します。競技で指揮者を務めた西館秀行さんは「雨が降っても毎日練習してきました。速さだけでなく、規律のとれた正しい動作を心掛けたことが、準優勝につながったと思います」と喜びを話しました。

消防操法とは、消防団員が消火活動をするための基本操作。競技大会では、操作の速さや正確さ、規律の正しさなどを競います。山崎さんは「操法を学ぶことで、火事が起きたときにも迅速に対応できるようになります。新入団員たちにも早くに習得してもらえれば、町の消防団の力がもつと強くなると思います」と話していました。

未来の町を守るのはあなたかもしれない

### 消防団員募集

町消防団では、消防団員を募集しています。山田町の明るい未来にはあなたの力が必要です。大切な人、大切な自分の町を守るため、一緒に「安心、安全な山田町」を作りませんか。入団を希望する人はお問い合わせください。

◆問い合わせ 町消防防災課 消防係 ☎82-2635 へどうぞ。

## お盆中の火災と水難事故

### 十分に注意して夏を楽しみましょう



◎お盆中の火災予防

お盆は火を使う機会が増える時期です。火災はちょっとした不注意や油断から発生しています。火の取り扱いには十分に注意し、お出かけ前お休み前には必ず火の元を確認してください。またお盆中は下記のことにも注意をしましょう。

- ・仏壇の周りを整理整頓し、供え物など燃えやすい物はろうそくなどから十分に離す。
- ・花火で遊ぶ際は注意書きをよく読み、水バケツなどの消火用具を準備する。終わったら必ず水をかける。

◎水難事故防止

夏場は、川や海での事故が多発する傾向にあります。水辺でレジャーを楽しむときは幼児や子どもから絶対に目を離さず、ライフジャケットを着用させるなど安全対策をして遊びましょう。

万一、溺れている人を発見したときはすぐに消防署（119番）に通報し、溺れている人から目を離さず大声で周りの人に協力を求めましょう。

また、1人で助けに行くのは大変危険なので、不用意に飛び込まないようにしてください

◆問い合わせ 山田消防署 ☎82-3139 へどうぞ。